

第92回番組審議会議事録

1. 開催年月日 令和4年1月24日(月) 10:00~11:30
2. 開催場所 COM倶楽部会議室 (箕面市船場東2-5-47 COM3号館5階)
3. 委員の出席 委員総数 6名
- 出席委員 5名
- 出席委員の氏名 稲垣千秋、須貝昭子、桑田政美、神垣美代香、
中川弘佳 (書面参加)
- 欠席委員の氏名 智内威雄
- 放送事業者側出席氏名 藤井 栄治 (代表取締役社長)
大平麻由美 (取締役放送局長)
新田 翔偉 (編成課員)
4. 議 題 1) 「XMAS 船場 OTONA マルシェ×ラジオ公開生放送」
2) 審議
3) その他番組に対する意見
5. 議事の概要 事務局挨拶の後、稲垣委員長が議長となり審議となる。

6. 審議内容

1) 番組

(1) 事務局より番組説明

船場にできた新しい広場を活用する当社のキックオフイベントとして、市民グループとのコラボで、マルシェ（10:30～15:30）とラジオ（11:00～15:00）の公開生放送を開催した。

電波を持つ強みを生かし、さらにマルシェの集客をねらって、多くの市民グループにステージを彩っていただき、会場のにぎわいととも電波に乗せ、人が行き交い集まる船場を伝えた。

当日は、マルシェが16ブース、ステージに6団体が出演。来場者数はコロナ禍にもかかわらず600人を越えた。

また、イベントを掲載した情報紙「まちの情報箱」は近隣の小学校7校に配布、広報紙への広告掲載、マルシェ出店者の会員約4万世帯へ広報。

同広場への搬入搬出、風が強い場所であること、近隣住民への騒音対策など、イベントを行うには課題も多い場所だが、今後も、船場のにぎわいのために活用に取り組んでいく予定。

(2) 審議

委員A：風が冷たかったが、クリスマスの雰囲気全体にあり、いいマルシェだった。出店も、これまであまり他で見たことがない団体が出ていたり、お子さんたちが並んでいたり、とてもいい雰囲気のマルシェだった。放送では、出演団体や出店団体のインタビューは聞いたが、来場者がどうやってここに来たか、楽しかったかが聴きたかった。このステージは段があり、舞台として使うには難しい場所だが、上手く使用していた。コロナ禍でさまざまなイベントが中止になり、出演機会のなかった団体も多く、そういった声も聴きたかった。その中でも、「なかなかステージに立てない中、出演機会をいただけてうれしかった」という出演団体の声は、ラジオで伝わってくる内容だったと思う。

委員B：来場者の意見を、インタビューで聴いてほしかった。知り合いの店も出ていて、和やかに挨拶できた。寒い中、子どもたちが一生懸命踊っているのを見て、見ているほうが寒いなど言っていられないと思い、一生懸命見ました。あまりに寒いので、何か温かいものがほしいと思ったが、会場にはなく、もう少し居たかったが限界だった。近隣でこの催しを知らない人が多いので、広報が課題。私のマンションにもポスティングしてもらったが、全部捨てられていた。

委員長：そうですね。まず知ってもらうことが大事。局として、知ってもらうコマースシャルには何に一番予算をかけているか。

事務局：月刊の情報紙と、日々の情報はホームページ、SNS に力を使っている。

委員長：情報紙は関心がある人は見ると思うが、第一印象の訴え方が重要。字ばかりで写真が小さいと、見ません。トップに大きな写真を持ってきて、後ろで細かく説明するなど、そういった手法がいる。

委員C：こういう中継番組は、MC とゲストのやり取りで、決まってしまう。今回も、市長がいろいろ PR していたりとか、出演グループのパフォーマンスがすごいとか、達者な受け答えだった。そういう形で、聴いて楽しんでもらえたら、それでいいと思うが、問題は、その場をどう活用するかということ。気になったのは、コロナ禍で感染対策をどういうふうにしているか、また、情報の部分。情報発信するときは、「事前の発信」と「事中の発信」、「終わった後の発信」、3つ段階がある。基本的に「事前の発信」は、情報紙やラジオ番組での告知などいろいろな方法でやっていると思うが、見ないと伝わらないし、聴かないと伝わらない。そこをどうクリアするかが1つ。そして、一番気になったのは「事中の発信」。やっていると、どうやって存在を知らしめるか。マルシェについては、今どこどこでやっていますと、参加を促していて、これはよかった。ただ、会場に、局のブースは設けられたのか。それと、来場者や出演団体に、局の広報物を渡したか。ここができていないともったいない。人手が足りないなら、任意の市民団体「タッキー816 応援団」を活用したらいい。また、「事後の発信」も、ラジオを通じて出演者にもう1度出演してもらい感想を聞くなど、「前」と「中」と「後」を意識してやると良くな

るのでは。放送自体については、よいイベントで楽しくやっているのが伝わり、特に言うことはなかった。

委員D（書面）：とても素敵なクリスマス感あふれるイベントだった。気になった点は、トークの際のBGMが邦楽で、トークと言葉が重なり、聴きづらかった箇所があった。また、マルシェのネーミング「OTONA マルシェ」の「OTONA」の意味が大人のためのマルシェと思い、名前に込められたメッセージが伝わりづらかったのではないかと。

委員長：今後も情報のありかた、環境の変化をとらえながらやっていただきたい。

7. 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日

なし

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

自社放送

事務所への備置

ホームページ (<https://company.minoh.net/>)

上記事項を明確にするため、この議事録を作成する。

令和4年1月24日

箕面FMまちそだて株式会社

番組審議会